



6. 事業の効果を把握するための手法及び効果の見込み

事業の期待される成果	秋田ファンの拡大							
指標名	あきたびじょんフェイスブックページのファン数						指標の種類	
指標式	あきたびじょんフェイスブックページのファン数(いいね数)						成果指標 業績指標	
年度別の目標値(見込まれる成果による指標)								
指標	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	最終年度
目標a		18,000	23,000	28,000	33,000			
実績b	データ等の出典							
東北	あきたびじょんフェイスブックページ							
全国								
把握する時期 当該年度中 03月 翌年度 月 翌々年度 月								

指標名									指標の種類
指標式									成果指標 業績指標
年度別の目標値(見込まれる成果による指標)									
指標	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	最終年度	
目標a									
実績b	データ等の出典								
東北									
全国									
把握する時期 当該年度中 月 翌年度 月 翌々年度 月									

指標を設定することができない場合の効果の把握方法  
 指標を設定することが出来ない理由

見込まれる効果及び具体的な把握方法(データの出典含む)

**事業の必要性**

**現状の課題及び施策目的に照らした事業の必要性**  
 これまでの取組により秋田の認知度は高まってきているものの、多くの人々の秋田への旅行や県産品の購入などの行動にまでは結びついておらず、人・モノの交流促進によるビジネスの拡大を推進するためには、様々な媒体等を活用しながら秋田の個別具体の魅力を発信する必要がある。

**住民ニーズに照らした事業の必要性**  
 ターゲットを意識したメディアミックスによる情報発信により、観光誘客や県産品販売の促進に結び付けることが可能となるため必要である。

**事業の県関与の必要性**  
 法令・条例上の義務 内部管理事務 県でなければ実施できないもの  
 民間・市町村で実施可能であるが、県が関与する必要性が認められるもの

オール秋田として統一感のある一体的なPRを行うためには、県が主体的に実施する必要があるため。

政策評価委員会意見	重点事業の適合及び指標・目標値の適合性判定
	重点事業      その他